



青蓮院「青龍殿」大舞台より京都市街を望む

キャスター・ジャーナリスト 竹内弘一さん

わたしの <sup>一げん</sup> 言動力

## 「All for KYOTO」～すべては京都のために～

メディアの世界に飛び込んで22年。キャスター・ジャーナリストとして  
さまざまな情報を発信してこられた竹内弘一さん。

「私たちの仕事は取材をさせていただく対象がないと成り立ちません。  
絶えまなく創造を続ける京都の街と人々のおかげです」。

そんな感謝を込めて「京都のためになっているか」を  
自らの行動指針にしているといいます。メディア発信の枠にとらわれず  
支援を必要とする世帯の見守り事業「京都こども宅食プロジェクト」や  
行政・企業・大学のコラボレーションサポートなど地域活性化にも尽力。

All for KYOTOのフィールドは広がるばかりです。

「ON YOUR SIDE ～一緒にうれしい～」京都中央信用金庫は地域の歴史や文化をささえる活動を応援します。

 **京都中央信用金庫**